

総合教育会議 協議事項 ①子どもの体力向上について

○令和7年度小美玉市立学校体力アップ推進プランからみる課題と取組

体力テストは総合評価をAからEの5段階で評価

(A+B：体力が高い集団の割合 D+E：体力が低い集団の割合)

学校名	A + B		D + E		課題	具体的取組 (R6の結果を受け各校で策定・実施した内容)
	R 6	R 7	R 6	R 7		
竹原小	57.3	61.8 [↑]	13.0	15.6	投力	投げる動作を意識、走り遊び（鬼ごっこ・陣取り）の推奨
羽鳥小	47.9	40.5 [↓]	22.7	26.4	握力	握る、体を支える力の向上（遊具を活用したサーキットトレーニング）
堅倉小	65.2	68.1 [↑]	13.0	12.7	握力	握る力の向上（遊具を活用したサーキットトレーニング、雑巾絞り）
納場小	50.0	48.2 [↓]	20.2	26.7	低学年の低体力	運動量確保（スポーツチャレンジ実施、サーキットトレーニング）
小川南小	51.8	58.1 [↑]	19.8	17.9	握力、柔軟性	柔軟性の向上（サーキットトレーニングの工夫、付属動画の活用、スポーツチャレンジ実施）
玉里前期	39.5	40.7 [↑]	29.7	26.0	投力、50m走	運動量確保（サーキットトレーニングの充実、体づくり運動の工夫）
小川北前期	57.3	53.7 [↓]	16.5	19.0	握力、投力 敏捷性	基礎的な運動能力強化（準備運動の工夫、集団遊び・遊具遊びの奨励）
小川南中	59.5	60.1 [↑]	19.0	14.7	持久力、敏捷性	基本的な運動能力強化（補助運動の工夫、スポーツチャレンジの活用）
美野里中	56.5	67.1 [↑]	17.9	14.7	1学年の低体力	基礎体力向上、運動量確保（サーキットトレーニング、ランニング、鬼ごっこ）
玉里後期	41.1	42.2 [↑]	26.3	24.8	50m走、敏捷性	総合的な体力向上、E評価生徒への支援（準備運動の工夫、スモールステップの目標設定）
小川北後期	61.6	68.8 [↑]	16.2	12.1	筋力	総合的な体力向上、E評価生徒への支援（準備運動の工夫、9年間の系統的・継続的な授業実践）
小学校	51.0	50.7 [↓]	20.7	15.7		
中学校	57.4	63.0 [↑]	18.2	15.7		

【小学校・義務教育学校（前期）】

- ・ R 6 年度と比較し、総合評価A + Bが7校中4校がアップしていた。
- ・ アップしなかった3校で総合評価Cは、羽鳥小 33.1%、小川北前期 27.3%、納場小 25.1%と値が高い。
- ・ このC群の児童をB群へ移行させる具体的手立てを講じることが、より効果的であると考えられる。更には、総合評価D + Eへの底上げも重要である。
- ・ 体力テスト実施環境も大きく記録に影響する。低学年と高学年を合同で実施したり、前年度の評価別に測定グループを編成したりするなど、学校規模や測定種目等にもよるが児童が意欲的に測定できる環境づくりが大切である。

(環境づくりの好事例)

- ・ 小川南小学校では、学校運営協議会と保護者に依頼し、体力テストの記録測定に協力をいただいている。大人からの賞賛が記録更新への意欲付けとなり、記録を伸ばすことができている。

【中学校・義務教育学校（後期）】

- ・ 総合評価A + BがR 6 年度より4校すべてがアップしていた。
- ・ D + Eが12.1%、14.7%、14.7%、24.8%と3校が20%を下回っている。
- ・ 20%を超えている学校でもC群が 35.0%と多く小学校等と同様にC群への具体的手立てが効果的であると考えられる。

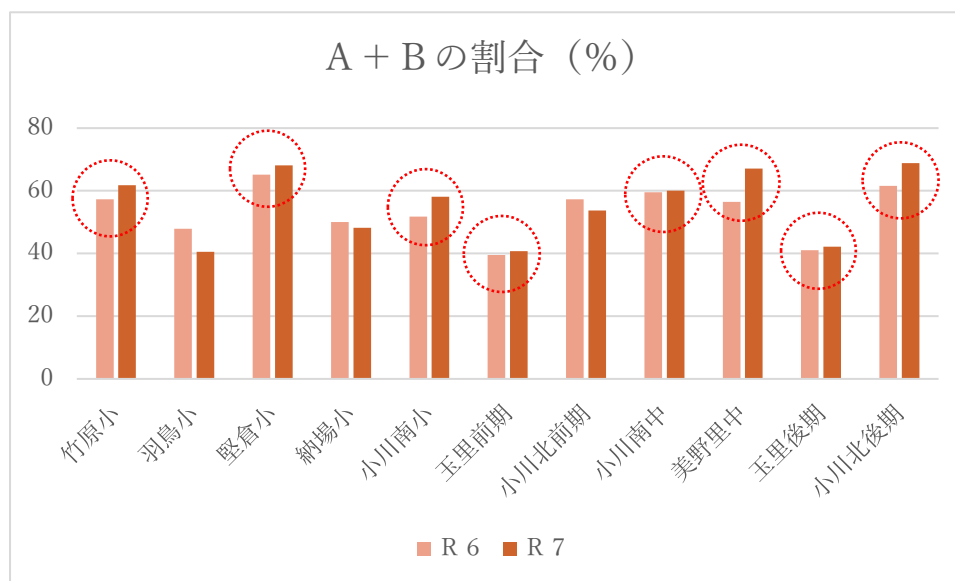
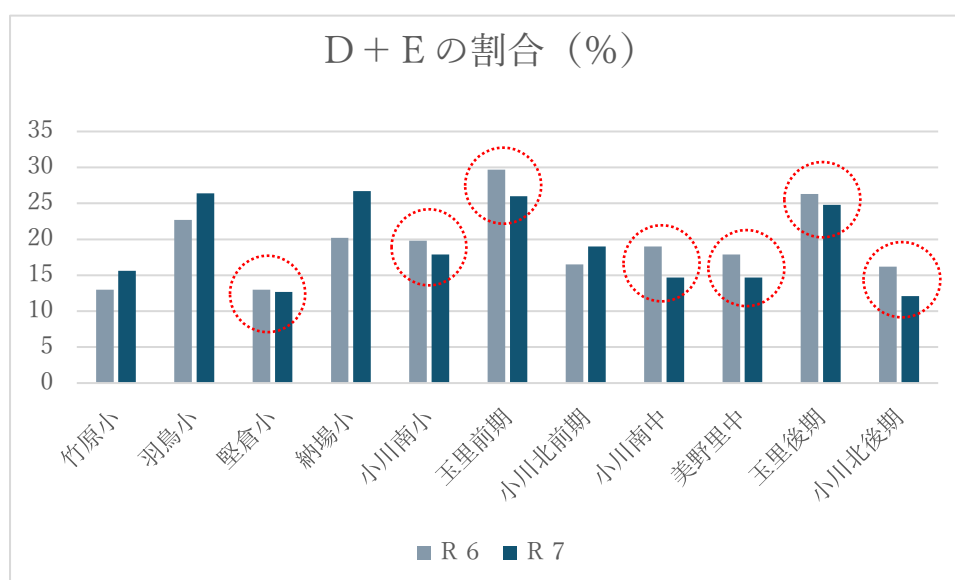
【対策】

- ・体力向上については、全体的な取り組みと個別的な取り組みを講じる必要がある。
- ・個別的な取り組みとしては、授業の工夫が挙げられる。運動領域ごとに高めたい体力（スピード、全身持久力、瞬発力、巧緻性、柔軟性、敏捷性）を教師が設定し、授業でそれらが高まる補強運動やドリルゲームなどを実施する。
- ・全体的な取り組みとしては、学校、校種間で系統的な体力向上策の策定と実施、教材や遊具の効果的な活用方法などについて9校での情報交換を行うことで市内全体の体力向上を図りたい。
- ・児童生徒はそれぞれの種目の特性と運動の楽しさや喜びを味わいながら、体力を高めることができると思われる。

（参考1）小川南小学校での体力テスト実施の様子



(参考 2) 各学校における総合評価 A+B 及び D+E の割合

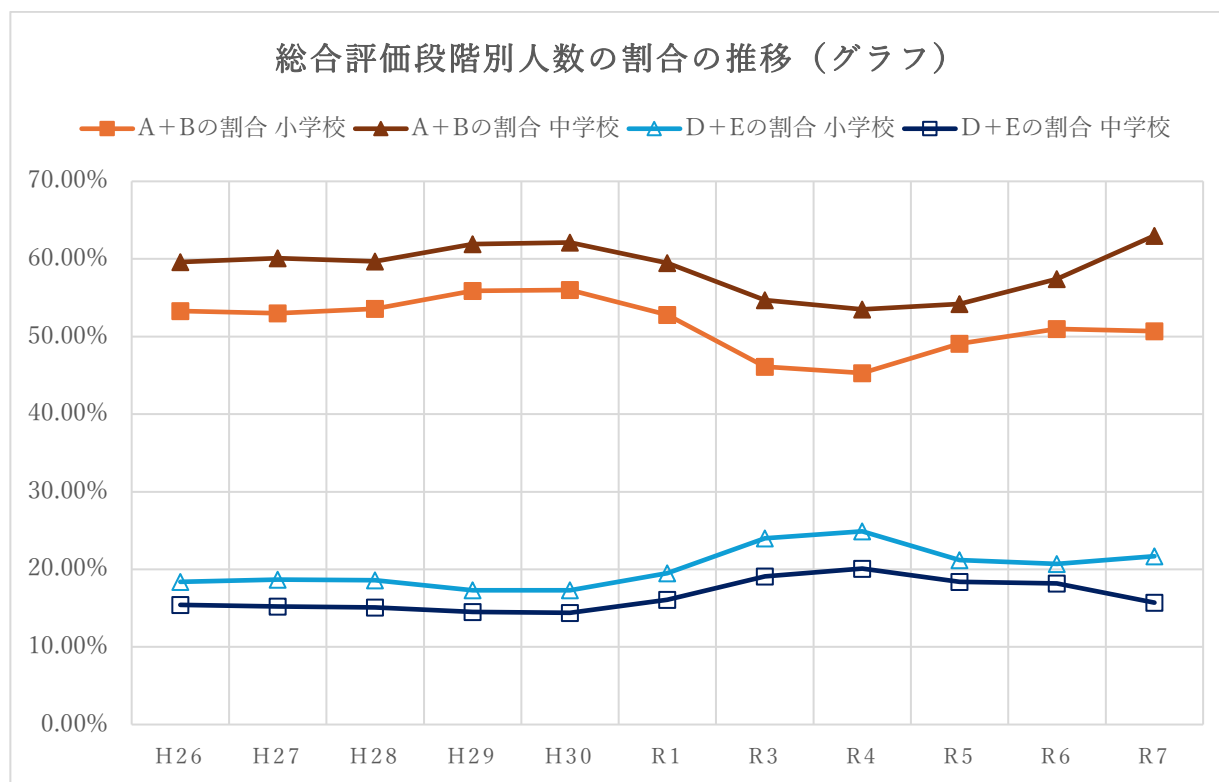


○ …体力向上の成果が出た学校

(参考 3) 総合評価段階別人数の割合の推移

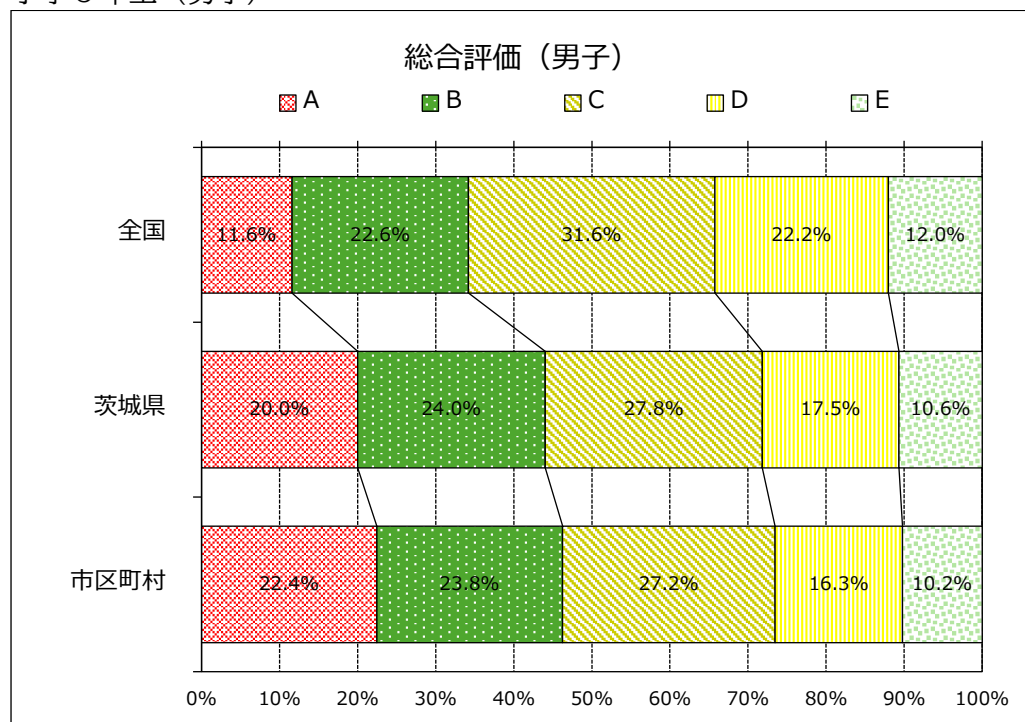
年度	A+B の割合			D+E の割合	
	全体	小学校	中学校	小学校	中学校
R7	54.8%	50.7%	63.0%	21.7%	15.7%
R6	53.1%	51.0%	57.4%	20.7%	18.2%
R5	50.8%	49.1%	54.2%	21.2%	18.4%
R4	48.3%	45.3%	53.5%	24.9%	20.1%
R3	49.6%	46.1%	54.7%	24.0%	19.1%
R1	54.8%	52.8%	59.5%	19.5%	16.1%
H30	57.3%	56.0%	62.1%	17.3%	14.4%
H29	57.0%	55.9%	61.9%	17.3%	14.5%
H28	56.4%	53.6%	59.7%	18.6%	15.1%
H27	55.1%	53.0%	60.1%	18.7%	15.2%
H26	55.0%	53.3%	59.6%	18.4%	15.4%

※R2 はコロナ過で未実施

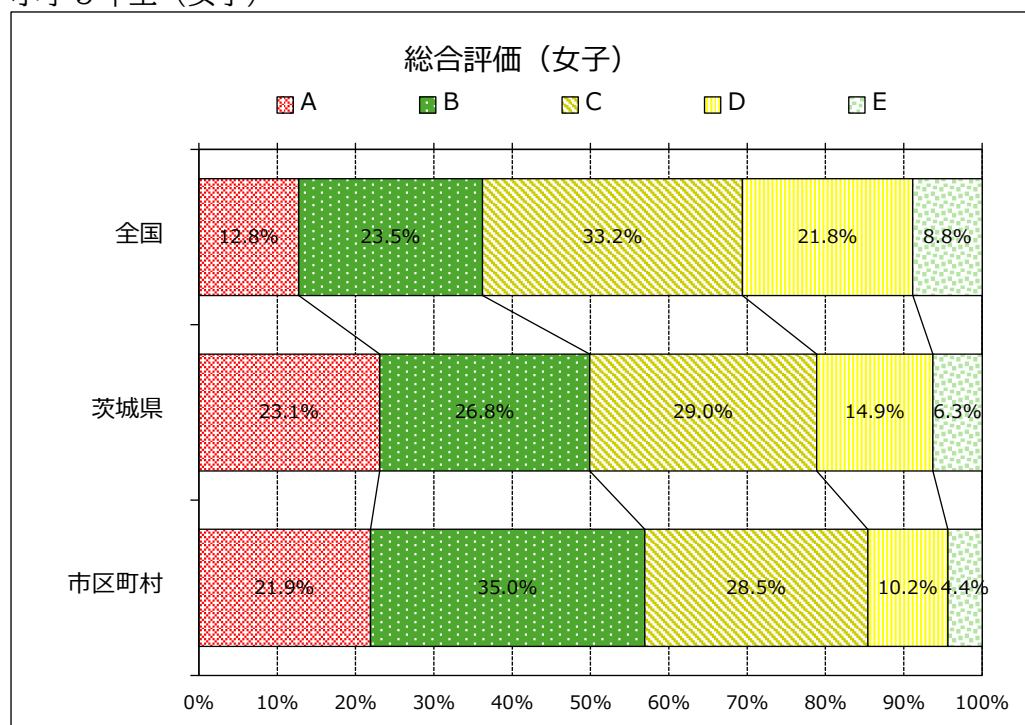


(参考 4) 全国及び茨城県平均と小美玉市の比較

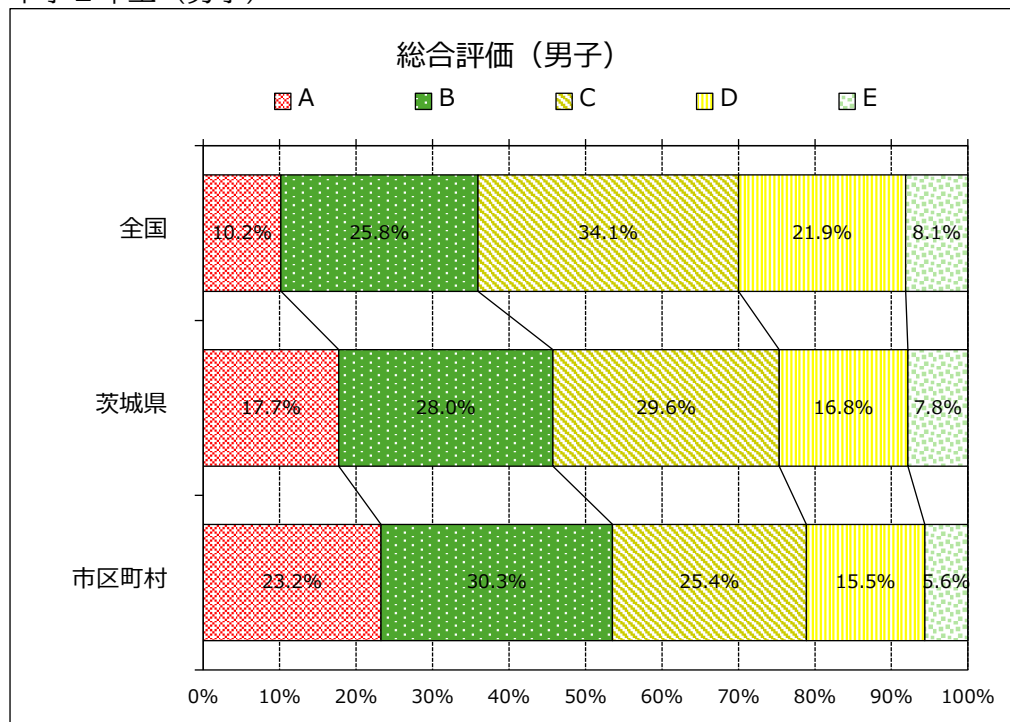
小学5年生（男子）



小学5年生（女子）



中学2年生（男子）



中学2年生（女子）

